今月のミューズが生まれるまで

MISSION
45

松井萌未さん
会社員

2014.3.24 at Ariake Colosseum

ベースメイクは、Tゾーンやアイホールの外側など顔の高い位置を中心に下地（A）を。その上からファンデ（B）と少量のクリームチーク（C）を混ぜたものを使用。基本の頬の中央と、キュートな雰囲気を強めるために、鼻をまたいで左右の頬をつなぐラインに指の腹でのせる。眉にはグレーを使い、キリッとした印象にすべく、眉間が目頭より内側に入るバランスで描く。アイメイクは、まずブラウン（1）を、アイホールと下瞼にブラシでふんわりのせる。次に、黒のペンシルライナーで、目の内側の目頭いっぱいにラインを引き、何もついていない平筆で目尻をなぞって外側に2〜3mmはみ出す位置までぼかす。睫毛の外側にもアイラインを引き、黒のマスカラをダマにならないように丁寧につける。リップメイクは、きちんと色づくピンク（2）をブラシに取り、唇の形に沿って塗る。

3　2　1

1: ピンクベージュを中心にした5色のグラデーション。松井さんの上下瞼に使ったのは、左側の1色。赤みや黄みよりではない、フラットで髪色にも合うダークトーンのブラウン。イプノ パレット D08 ¥6,200（ランコム） 2: 明るくハッピーなトーンのピンクルージュ。ピュアに発色するのに、肌なじみも抜群。唇にするりとのびるテクスチャーと、乾燥からガードする保湿力で使いやすい。リッチ リップ カラー 36 ¥3,500＊6/6発売（ボビイ ブラウン） 3: デリケートなインサイドにも、やさしく描けるなめらかタッチ。涙や皮脂に強いだけでなく、擦っても落ちづらいスマッジプルーフ。ツヤや濃密な黒の発色も長持ちする。マキアージュ ロングステイアイライナー N（ホルダー込み）¥2,100＊編集部調べ、5/21発売（資生堂）

2014.06

ニッポン美人化計画

SPECIAL

Text: Ryoko Kobayashi
Photo: Hiromichi Uchida (Object)
Card Design: Sanemasa Mushakoji

—フレッシャーズ編—
新社会人らしく、美しく

MAKE-UP: UDA (S-14)

PHOTO: Shunya Arai (FEMME)
HAIR: KANADA (Lake Tajo)
STYLING: Yumeno Ogawa

今年の拡大版は、新社会人へのメイク提案。大学の卒業式へもハントに出かけ、5人のリアルフレッシャーズを、無難なだけの暗黙のルールから解放しました!

MISSION
45

松井萌未さん
会社員

決して派手ではないのに、卒業式の人混みの中でも目を引いていた松井さん。上品で落ち着いた雰囲気。その表情や物腰には知的さがにじみ出ている。硬いというわけではないけれど、安易じゃない。そう感じさせる彼女には、オフィスの王道的なカラーであるシックなブラウンをアイメイクに。リップにはピンクをもってきて、会話中にちらりとのぞいた可愛らしさをプラスしました。（UDAさん）

ビークドラペルジャケット ¥28,000（ユナイテッドアローズ｜ユナイテッドアローズ 原宿本店 ウィメンズ館）／オックスフォードシャツ ¥13,000（バイオレット, バッファロー ワロウズ｜ドレステリア 神南本店）